

南無ちゃんのブログ 2013年9月

9月1日(日) ドメイン名の廃止と廃止撤回.....	2
9月2日(月) キャンピングカーの改良.....	2
9月3日(火) 久しぶりにブドウ園に行ってみると.....	3
9月4日(水) 五日ぶりの晴れ間.....	4
9月5日(木) 続キャンピングカーの改良.....	4
9月6日(金) ブドウ園の草刈と施肥.....	5
9月7日(土) 今日も草刈.....	6
9月8日(日) ブドウトラカミキリの駆除.....	7
9月9日(月) 猪除けに唐辛子.....	7
9月10日(火) 九頭龍川再々遠征初日	9
9月11日(水) 九頭龍川再々遠征二日目	9
9月12日(木) 九頭龍川再々遠征三日目.....	10
9月13日(金) 九頭龍川再々遠征四日目.....	10
9月14日(土) 九頭龍川再々遠征五日目.....	11
9月15日(日) 九頭龍川再々遠征六日目.....	11
9月16日(月) 九頭龍川再々遠征七日目.....	12
9月17日(火) 九頭龍川再々遠征八日目.....	13
9月18日(水) 長良川遠征初日.....	13
9月19日(木) 長良川遠征二日目.....	14
9月20日(金) 九頭龍川再々遠征九日目.....	15
9月21日(土) 九頭龍川再々遠征十日目.....	15
9月22日(日) 九頭龍川再々遠征11日目.....	16
9月23日(月) 九頭龍川再々遠征12日目.....	17
9月24日(火) 九頭龍川再々遠征13日目.....	17
9月25日(水) 九頭龍川再々遠征14日目.....	18
9月26日(木) 九頭龍川再々遠征15日目.....	19
9月27日(金) 九頭龍川再々遠征16日目.....	19
9月28日(土) 九頭龍川再々遠征17日目.....	20
9月29日(日) Sailing in September	21
9月30日(月) 三週間ぶりのブドウ園と三ヶ月ぶりのアマチュア無線.....	21

9月1日(日) ドメイン名の廃止と廃止撤回

実は、先日ドメイン名登録業者の方から「ドメイン名廃止の通知」がメールで送られてきました。業者が定めた期限内に、ドメイン名の更新料金が振り込まれなかったため、ドメイン名を廃止する手続きを行ったというのです。メールを調べてみたのですが、今回の期限満了に伴う更新手数料の通知のようなものは見当たりませんでした。私の受信トレイに来る8割以上のメールが不要なメールなので、ひょっとしたら迷惑メールと勘違いして削除したのかもしれませんが。一昨年の通知メールは発見できました。

今のところ商売に使っている訳ではないので、ドメイン名を失ったとしても実質的な逸失利益はありませんが、2年間使い続けてきたドメイン名ですし、毎日40前後のアクセスがありますので、少ないですがフォロワーの方にはご迷惑をおかけすることになります。

仕方がないので、ドメインの回復(廃止撤回)の手続きをとるように業者にお願いしました。しかし、廃止撤回の手数料の方が毎年の更新手数料や新規にドメインを取得する費用よりも高いというのは痛かったです。

九頭竜川に遊びに行っていた間は、ネットバンクの暗証番号等がわからず、送金できなかったため、今日、振込みの手続きをしました。ドメイン名は8月31日までは使用できていましたが、本日(9月1日)からは使用できなくなっていました。予告通り廃止されたようです。本日、送金手続きをしたので9月4日迄には回復できるでしょう。

この苦い経験を踏まえて、再発防止するために、各種の有効期限のある免許や契約などをカレンダー形式でまとめて、スプレッドシートに作り込む作業をしました。歳をとるにつれて物忘れが激しくなっていますので、ぼおっしていると不本意な結末を迎えることになりかねません。

9月2日(月) キャンピングカーの改良

先月末の九頭竜川遠征の時、小野田さんの自作キャンピングカーを見せていただきました。流石に長期間キャンピングカー生活をされているだけあって、装備が充実しています。特に、給水設備に興味を持ちました。私の場合、一週間以内のキャンプが殆どで、雨が降れば帰ることが多いために、雨の日に車内で食事を作ったりすることは滅多にありませんでした。

車内で食事の後の洗い物ができたら便利だと気付かされました。流し台はあるのですが、給水設備がポリタンクなので、一寸不便です。そこで、バスポンプを使って、蛇口から水が出るように改良することにしました。車の後方、ベッドの下に置いた水タンクにバスポンプを入れて、流し台の蛇口までホースで繋いで給水します。

どのくらいの流量が得られるのか実験してみたところ、多すぎる位の水量が得られました。バスポンプの仕様では、揚程1mの時7L/minとのことで、20Lの水タンクを3分足らずで使い切ってしまうことになります。

蛇口を絞れば水量は調整できますが、消費する水の量を最低限にするために、必要な時だけフットスイッチでバスポンプをON/OFFできるようにしました。

バスポンプに付属のホースで接続したのですが、接続部で水漏れしていました。やはり柔軟性のあるビニールホースの方が良いみたいですので、明日にでも買いに行き交換しようと思います。



9月3日(火) 久しぶりにブドウ園に行ってみると

今日朝の内だけ雨が止んでいました。九頭竜川遠征から帰った後、ずっと雨だったので、ブドウ園に行くのは久しぶりです。

ブドウの樹の先端が伸びる方向への生長は止まっていますが、今は幹が太くなる方向に生長しているようです。先日まで青かった蔓の幹部の色が茶色に変化しています。それと同時に太くなっているように感じました。

樹によって生長の度合いにばらつきがありますが、原因は肥料分や水はけなど土壤に起因しているのでしょうか。秋は、肥料を撒いたりする季節なので、肥料を沢山やるなどして、今年生長が遅かった樹には来年頑張ってもらいたいものです。

摘心作業中に、虫らしきものがブドウの幹に食入しているのを発見しました。幸い、1本だけでした。針金を幹に開いた食入口から差し込んで、グリグリ、プスプスやってから、殺虫剤を注射器で注入しました。猪クンもブドウ園にやってきますが、今のところ、猪よりも虫の方が怖いぐらいです。

午後から、また雨が降り始めました。昨日に引続き、今日も大雨警報が発令されました。四日連続で雨降りです。そろその稲も色着いているので、稲刈りをしたい農家の方も大勢いらっしゃるのですが、雨はもうこりごりです。今週末も雨の予報なので、何処に鮎釣りに行けば良いのか思案中です。



9月4日(水) 五日ぶりの晴れ間

五日間も雨が降り続くのは、「晴れの国岡山」では珍しい事かもしれません。今朝も激しく雨が降っていて、家の近くで落石がありました。山も雨水を吸収する能力を失ったらしく、所々で滝のように水を噴出しています。降り始めからの累積雨量は250mmに達しているようです。道路は川のようになって、雨水を排水しています。



我が家は標高450mの場所にあつて、旭川と高梁川の分水嶺の地帯でもあります。坂道を勢い良く滑って行く雨水は右に行けば高梁川、左に行けば旭川に流入します。

午前中は雨が強く降っていたので、鮎釣りの仕掛けを作って過ごしました。三日連続して大雨警報が発令されています。午後からは、近所の床屋さんに行って、3ヵ月振りに散髪して貰いました。午後4時頃、外に出てみると陽が射していました。降り始めの8月31日以来、五日ぶりの晴れ間が覗いてホッとしました。

9月5日(木) 続キャンピングカーの改良

今日は一日中晴れで、残暑の厳しさを感じる日でした。昨日までの大雨で、ブドウ園には水たまりができていような有様だったので、草刈りなどの農作業は中止して、キャンピングカーの改良作業をしました。

流し台を使うようになると、排水設備である水タンクがオーバーフローしないうちに、水を車外に廃棄する必要があるので、水タンクを頻繁に出し入れすると予想されます。流し台の前に冷蔵庫を置いているので、扉が半分しか開かず、今のままでは不便です。

そこで、流し台の下の扉をアコーディオンカーテンのように、真ん中に丁番を入れて折れるようにしました。狭いスペースでも扉が開いて中のものが出し入れできるようになりました。となると、残りのスペースを有効に使いたいので、2Lのペットボトル3本が常備できるように、車内なので、車の揺れなどで倒れないように固定具を取り付けました。流し台の下の奥のほうに、棚を作って、紙コップやゴミ袋などが収納できるようにしました。

流し台の水は、流し台の下に設けたマイクロスイッチを足で操作してポンプをON/OFFできるようにしました。このスイッチは一般的なフットスイッチとは逆に、つま先でカンチレバーを上げるとONします。

工作ついでに、車内の収納スペースを増やすために、網棚と棚を作りました。



キャンピングカーの整備ができれば、使ってみたくするのが人情です。釣りに行きたいなあと考えて、千代川や九頭竜川、球磨川などの水位をインターネットで調べていますが、何処も水が高いようです。明日は無理にしても、土曜日には何処かに出かけたいものです。

9月6日(金) ブドウ園の草刈と施肥

今日はブドウ園に行って草刈と施肥をしました。草刈はFIMASAOで約1.5時間、プラス刈り払い機で2.5時間やりました。肥料を撒く前に、草を刈っておきたかったのです。

午後からは肥料を撒きました。「岡山ピオーネ専用 057」(20kg)と「粒状チャンス」(15kg)を20本に分けて与えました。1本あたり1kgと0.75kgです。

朝、草刈の時に、昨晚もしくは一昨晚に猪がブドウ園に出没して、ブドウの幹の周囲の盛り土を引っくり返していることに気付きました。昼、肥料をやっている時に、猪が土を引っくり返した樹だけ、葉が少し刈れているのに気付きました。猪の害と枯れ葉は相関があるようです。

私のブドウ園では未だ実を付けさせていないので、猪による実害は無いだろうと高を括っていましたが、葉がかれたのはいけません。ブドウの方も大げさなんじゃないかと思いますが、来シーズンまでに猪用の柵を設けるなどの対策を講じる必要があるようです。



9月7日(土) 今日も草刈

雨が降り出しそうだという天気予報だったので、昨日に引続き、ブドウ園の草刈をしました。昨夕も猪が出たようです。ブドウの株元を掘り散らかされるのは嫌なので、株元に切った草を盛り上げておきました。効果は後日判明するでしょう。



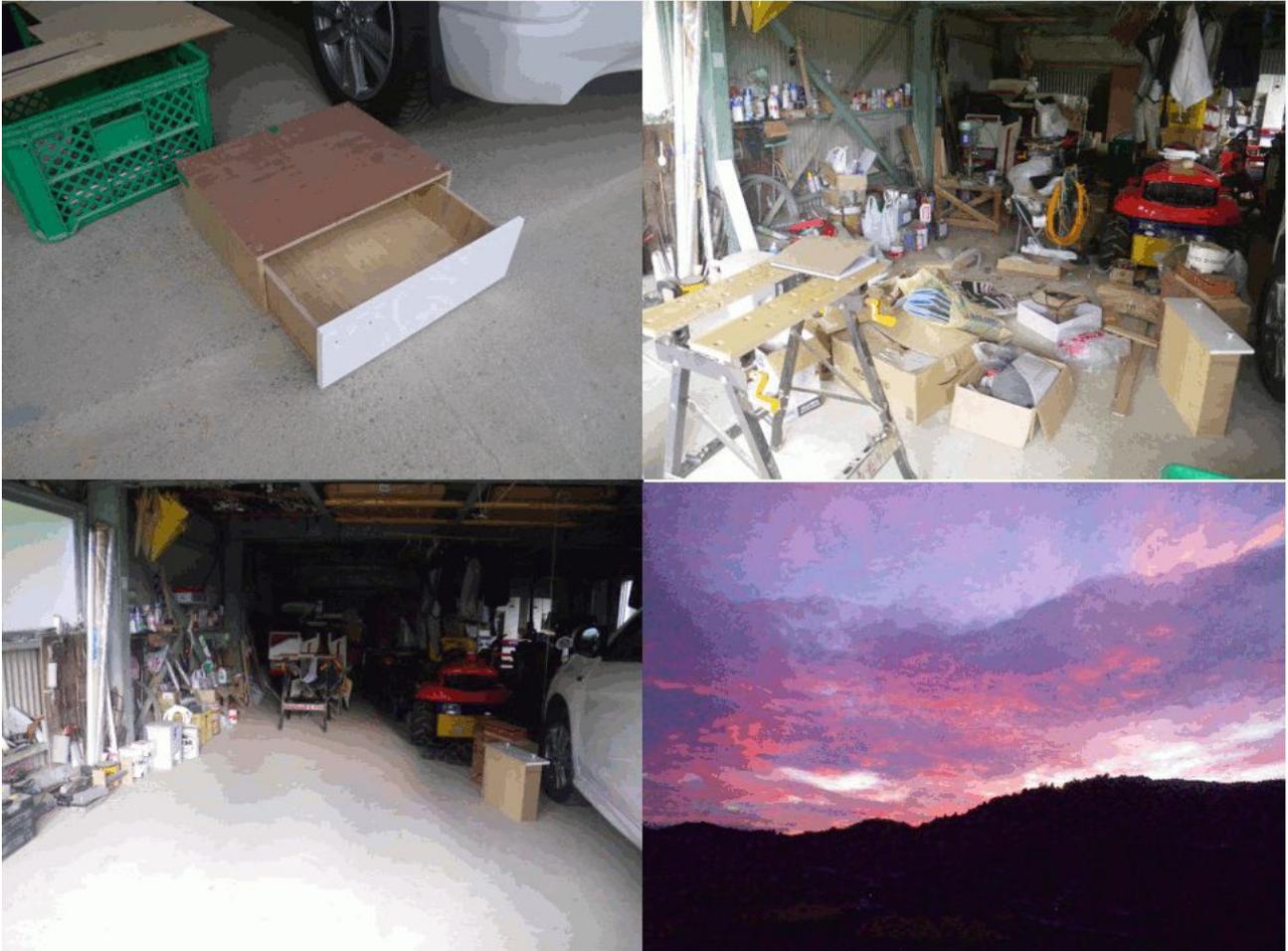
昨年の春に蒔いたムカデ芝(センチピートグラス)が程良く繁茂しています。蒔いた年には、あまり繁茂しなかったのですが、ちゃんと育っています。究極的には、ムカデ芝がカバープラントとして他の雑草を圧倒して一人勝ち状態になって、一年中草刈をしなくても良い状態になることを願っています。同じように太陽光発電所のムカデ芝も来年は良く繁茂して欲しいと思います。

午後から、雨が降り出しそうな空模様だったので、車庫の中で木工をして遊びました。お題は、キャンピングカーの冷蔵庫の下に置く物入れです。フライパンやボール等を持ち歩くようになったので、収納場所として、冷蔵庫の下のデッドスペースを有効に活用するためです。明日には組み立てできるでしょう。

9月8日(日) ブドウトラカミキリの駆除

午前中は、昨日から作っている物入れを組み立てました。早く使ってみたいのは山々ですが、ボンドが固まるまで暫くの辛抱です。

午後から車庫の掃除をしました。なぜなら、もう直ぐコンバイン様が出座されるからです。年に一度しか使わない道具なので、一旦車庫に入ると、その前には色んな物が置き放題になっていました。年に一度の大掃除ができました。



午前中は、昨日から作っている物入れを組み立てました。早く使ってみたいのは山々ですが、ボンドが固まるまで暫くの辛抱です。

午後から車庫の掃除をしました。なぜなら、もう直ぐコンバイン様が出座されるからです。年に一度しか使わない道具なので、一旦車庫に入ると、その前には色んな物が置き放題になっていました。年に一度の大掃除ができました。

9月9日(月) 猪除けに唐辛子

朝一番は、先日から製作していた物入れをキャンピングカーに設置してみました。今夜から遠征に出かける予定なので、早速使い勝手を試してみたいと思います。



今朝もブドウ園の周囲の草刈をして、その草を集めてブドウの株元に敷きました。こうすることで、土が露出しなくなり、幾分か猪が土を掘り返すのを予防する効果があったような気がします。

そんな作業をやっている時に、ふと唐辛子のことを思いつきました。昨日、車庫の掃除をしている時に、昨年収穫した鷹の爪が天井から吊るされたままになっているのを発見したのです。埃もいっぱいかぶっているし、食用として使うことはないだろうと思うので、この際、猪除けのお呪いとしてブドウの幹に吊すことを思いついたのです。

唐辛子の辛味成分であるカプサイシンは忌避効果があるとされており、トウガラシエキス入りの猪除けネットなどの商品が販売されているのですから、何らかの効果が期待できます。

農業はサイエンスだ！何でも試そう精神で実験あるのみです。

午後からブドウ園に行って、唐辛子(鷹の爪)のブドウの幹の傍に吊るして回りました。効果を高めるために、唐辛子の実を鋏で切って、匂いがあたり一面に発散するようにしました。切った唐辛子の実の先端部分や種は地表に蒔かれるので、それらからも匂いが発散します。

猪対策として、ネットを張ったり、電柵を設けたりするのは時間もお金もかかります。この方法ならお手軽で費用ゼロです。ただし、効果持続時間は限定的でしょうが・・・さて、効果や如何？



9月10日(火) 九頭龍川再々遠征初日

朝9時前に到着しましたが、水は高め笹にごりでした。上野さんと久しぶりに再会したので、ミーティングの後に、飯島でオトリを仕入れて飯島の右岸に入りました。川に入ったのは11時ごろでした。2時までに7尾位の釣果でした。型は大きくても20cm位でした。

遅めの昼食の後、3時過ぎから吉波に河岸を変えましたが、ここでは3尾位の釣果でした。



9月11日(水) 九頭龍川再々遠征二日目

昨日よりも少し減水していますが、まだ20cm位は高いようです。濁りはかなり取れてきました。晴れたり曇ったりの天気、風は弱く(3m/s以下)鮎釣りには最適の日でした。九頭龍川の水は冷たくて、腰まで浸かると寒い位です。

8時半頃から12時まで飯島の一番瀬の右岸側に入りました。入って5分もしない内に瀬肩で良型の鮎が掛かり好調のスタートです。竿は9mのトリプルフォース急瀬に、仕掛けは0.08複合糸に2号錘を2個つけて引きました。午前中は11尾の釣果でした。

午後からは、場所を浄法寺橋上流のトロ場に移して、竿は10mのFW早瀬に、仕掛けは0.08号複合糸にウェポン風固定背針で泳がせ釣りをしました。最初はチラシ針を使っていましたが、根掛りのために仕掛けを2本失ってから8号3本碇に変えてからは根掛りしませんでした。午後の釣果は13尾でした。



9月12日(木) 九頭龍川再々遠征三日目

水位は昨日と同程度ですが、朝から曇っていて水の冷たさを感じます。逆に気温は生暖かいような感じです。

昨日と同じパターンで、午前中は一番瀬の右岸で引き釣り、午後からは浄法寺橋上流の左岸側で泳がせ釣りをしましたが。釣果は昨日よりも少なく全部で15尾位でした。

正午前から激しい雨(夕立)が降りました。4時過ぎからのゴールデンタイムにちっともヒットしませんでした。

後で色んな方の話を聞くと、九頭龍川は昼間の照り込みが少ないと釣れ方も少ないようです。特に夕方のゴールデンタイムは昼間に照り込みがないと出現しないようです。明日は一日中晴れの天気予報なので期待できそうです。



9月13日(金) 九頭龍川再々遠征四日目

今日の天気は晴れて水位は昨日と同程度でした。芳野さんが来られて一緒に吉波(高压線下の右岸側)に移動しました。

コロガシの釣り人が多くて、下流に移動しました。左岸側には釣り人がいっぱいです。三連休の前なのでプラス一日の休暇を取って四連休にしている人も多いのでしょうか。

今日はライントラブルの日で、根掛り、切られ、などで4本も仕掛けをロスとしました。

期待していたゴールデンタイムも私にはやって来ず、釣果は7尾と寂しい結果でした。



9月14日(土) 九頭龍川再々遠征五日目

9月に入って九頭龍川で釣りができる最初の土曜日とあって、大変多くの釣り客で賑わっていました。

今日は中島河川公園に場所を移して、道下さん、森さん、樋口さんと合流して皆で其々の鮎釣りを楽しみました。釣り客が多いので、自分の好きなポイントというよりも、空いている場所を探して探ってみるというような状態なので、釣果の方は一桁台でした。

夜は、みんなで合同のミーティングをしました。その日のハプニングなどを話題にして盛り上がりました。



9月15日(日) 九頭龍川再々遠征六日目

天気は雨後曇り後時々雨で、水位は前日と変わらず平水でした。午前中はダムの放水に濁りがあって、川全体で笹濁り程度の濁りがありましたが、午後にはクリアになりました。

雨の天気予報だったためか、前日と比べると釣り客は五分の一以下に減っていて、好きなポイントで釣ることができました。

昨夕の残り物で朝食を作ったり、ミーティングをしたり、仕掛けを直したりして、川に入ったのは11時過ぎでした。照り込みは少なかったのですが、型も揃ってまずまずの釣果(15尾)でした。

前日、瀬で引き釣りをする時に錘を付けていて根掛りで仕掛けを3本も切ったので、今日は錘無しで代わりに背針を使いました。それが効を奏したのか根掛りはなく、オトリも元気良く潜って良い釣果につながったようです。ラインは0.15の複合でした。



9月16日(月) 九頭龍川再々遠征七日目

未明から風雨共に強まり、5時過ぎには福井県地方に特別警報が発令されました。オーニングを出したままにしていたこともあってか風で車が揺れるし、4時頃には目が覚めました。日ごろは見ないTVのスイッチを入れて台風情報に見入っていました。

福井県の中でも激しかったのは若狭方面(嶺南地方)のようですが、除々に九頭龍川も増水して夜が明ける頃には大濁流になっていました。

オトリ函を漬けていたのですが回収不能で、流されてしまったかもしれません。

当然ながら鮎釣りなどできるはずもなく、10時頃には風雨が収まったので、テントなどを撤収しました。北陸道は武生・米原間が通行止めになっていて、あわてて帰ることすらできない状況でしたので、皆で東尋坊に観光に出かけました。午後1時頃には青空が広がりました。

九頭龍川が駄目なら富山の神通川に行こうかと考えて色々調べましたが、こちらも大雨で2mの増水になっていて、回復には4~5日かかるだろうということなので、断念して九頭龍川に留まることにしました。



9月17日(火) 九頭龍川再々遠征八日目

台風一過で快晴でしたが、川はまだ濁流です。何度も九頭龍川に釣りに来たことがあるのですが、その地の町名でもある永平寺に行ったことがなかったので、永平寺に観光に行きました。

大きな杉に囲まれた大きなお寺の威容には圧倒されました。

このまま九頭龍川に留まっても回復には二三日かかりそうなので、長良川に行くことにしました。道下さん森さんと別れた後、午後から勝山、大野を通過して郡上に抜けました。白鳥や大和あたりの長良川は澄んでいて竿が出せそうです。先に到着していた上野さんと白鳥町の美人の湯で合流してから、今夜は郡上市大和町の道の駅に車中泊します。



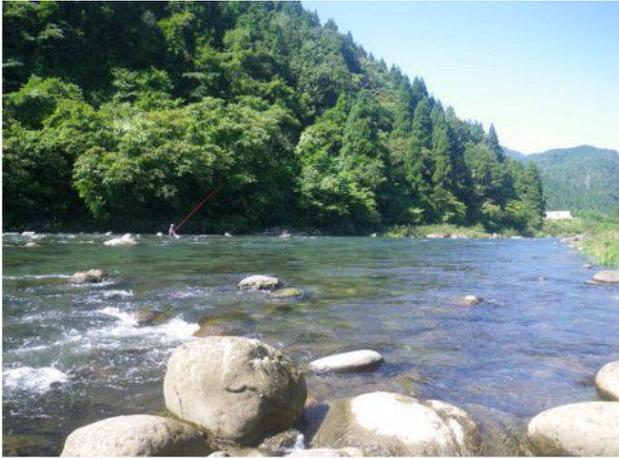
9月18日(水) 長良川遠征初日

長良川に来るのは久しぶりです。天気は快晴で風も無く鮎釣りには最高のコンディションです。

最初に白鳥の中津屋大橋の上流左岸に入りました。他の釣り人も3名程いらっしゃるので、そこそこ釣れるポイントだと思って入ったのですが、2時間ほどやって、ちっとも反応がありませんでした。

早めに昼飯を済まして、少し下流の大和の和合橋上流の高速道路の架橋の上流右岸側に入りました。ここで、4時頃までやったのですが、やはり反応はありませんでした。ここにも他の釣り人が6名程見えていて、川を歩いて渡ることが出来るほどの水量でした。

結局、この日の釣果は坊主でした。他の釣り人の話では、先日の大雨で鮎が下ってしまったのではないかということでした。和合橋の上から見ると鮎は居るのですが、釣果からは魚影が薄い感じでした。



9月19日(木) 長良川遠征二日目

秋晴れの良い天気でしたが、午後から風が強くなりました。水温は多分18~19℃で、浸かっても、それ程冷たさを感じません。

昨日あまり釣れなかったので、朝は仕掛けを作ったりポイントを調べたりして、9時過ぎに出かけました。郡上八幡IC近くの報徳橋の上流、高速道の高架橋下付近から入川しました。この日は、生きの良いオトリを仕入れて行ったので、5分もしない内に最初の一匹を手に入れることができました。2匹目も程なく掛かったのですが、足場が悪くて仕掛けごと切られてしまいました。午後から下流の瀬場に移動して、川の中ほどにある沈み石の上に立って釣りました。最初は良型の鮎が掛かったのですが、段々サイズダウンして行き、仕舞いにはちっとも掛からなくなってしまいました。移動するには川を泳ぐ必要があるので、移動するのもままならず、粘っていたのがいけませんでした。結局、釣果は5匹でした。

夕方、上野さんが鮎のてんぷらを作ってくれました。この日二人で釣った鮎を氷で絞めて、全部てんぷらにしたのです。鮎を3枚におろして、大葉で巻いて衣をつけてあります。中秋の名月を眺めながら味わうてんぷらは格別で、とても美味でした。



9月20日(金) 九頭龍川再々遠征九日目

午前8時頃に郡上市大和町を発って国道158号を経て午前9時半頃には永平寺町のおとり屋さんに到着しました。移動時間はたったの1時間半程で、我が家から日野川の根雨まで行くのと同じくらいです。もっと離れていると思っていたので驚きです。

九頭龍の天気は快晴、無風で鮎釣りには絶好のコンディションですが、水位は+30cm、笹濁りよりも少し強めの濁りがあるためか、釣り人は極めて少ないという状況でした。

五日前の台風の影響が未だに続いています。もう一日二日長良川に留まった方が良かったようです。

中島河川公園の右岸側にアカ残りがあるのではないかと行って行きました。釣り人が何人か来ては去るという状況で、あまり釣れていないようです。

最初の1尾目はハエ、2尾目をセットして送り出すと30cm位のウグイが入れ掛りしたりして、ハブニングの連続でした。坊主こそ免れましたが、3尾セットバラシして、結局プラス1尾という寂しい結果でした。



9月21日(土) 九頭龍川再々遠征十日目

今日から三連休ということで、森さん、芳野さんと合流しました。また、今日明日の二日間は、ここ九頭龍川でシマノジャパンカップの最終戦が開催されます。朝7時スタートということで、中島河川公園で朝食の用意をしていたところ、数台の車が走って行ったかと思うとファイナリスト達が続々とやってきました。

河川の状況は昨日と大差なく、濁りもまだ笹濁りやや強めでした。このためか、大会の選手の竿もあまり曲がっていませんでした。

10時前に下流の五松橋上流の右岸側に三人で行きました。私は2尾掛けましたが、型は小さいし、釣果も芳しくないなので、場所を谷口に移動しました。移動して昼食を摂った後、4時頃まで釣りました。ここで、8尾掛けて10尾の釣果でした。



9月22日(日) 九頭龍川再々遠征 11日目

ジャパンカップ最終戦二日目に向かえ、今日もファイナリスト達が私達の車の前を歩いて川に向かいました。最初のゲームが終わるまで、食事をしたり仕掛けを作ったりして過ごしました。川の水位は昨日よりも10~20cm下がりましたが、朝は寒いせいか選手達でさえ冴えない釣果だったようです。

支度を整えて、10時頃から中島河川公園の右岸に入りましたが全然釣れません。あちこち場所を見て12時半頃飯島に着きました。釣り人の車は沢山あるのですが、昼休みのためなのか川は空いていたのです、早速入川して、絞込みに竿を出してみたところ直ぐに一尾目が掛かりました。絞込みで3尾程かけると反応が無くなったので、遅めの昼飯にしました。その後、中州に渡って左岸側の分流の右岸でやったところ、瀬肩は無反応でしたが、瀬で良い調子で釣れました。

この日は、午後からだけで20尾の釣果でした。私としては満足の日でした。竿はトリプルフォース急瀬に水中糸は北越のRAN0.08号、ツマミ糸はナイロン0.4号、中ハリスは1号のフロロのノーマル仕掛けにゴム背バリをつけて錘なし、掛けばりは満開チラシ8号でした。終盤なのですが、釣れる鮎のサイズは20cm前後なので、こんな細仕掛けで十分対応できます。

夕方、上野さんが長野、神通川、常願寺川への遠征を終えて九頭龍川に帰って来られたので、再合流して四人での野外食事会になりました。



9月23日(月) 九頭龍川再々遠征 12日目

今日も快晴で鮎釣り日和です。まだ薄い笹濁りですが、ほぼ平水になっています。流れのきつい所はアカが飛んでいて白川になっています。減水したからと言って、頑張って川の中まで行っても釣れないようです。

朝、四人で朝食を撮っていたら、名古屋のWさんが通りかかったので、呼び止めて昨日の釣果の話や、仕掛けの話、長良川の話などをしました。仕掛けを作ったりして、森さんを見送り、芳野さんと別れて、上野さんと一緒に飯島に行きました。時刻は既に10時半を回っていました。

最初は飯島の一番瀬の右岸側の中盤に入りました。2時までに10尾の釣果でした。2時前からピークで10m/s位の風が吹き始めました。ゆっくり昼飯を食べて風が収まるを待ちましたが、風の収まる気配はありません。仕方がないので、3時過ぎに7.2mの短い竿を持って浄法寺橋上流のトロ場左岸側に出かけました。5時過ぎまでやって5尾の釣果でした。

夕方、小野田さんと再会して、上野さんと三人でいつもの中島河川公園で野外夕食会をしました。鮎釣りは楽しいですね。



9月24日(火) 九頭龍川再々遠征 13日目

今日も天気は快晴、昨日よりも水位は少し上がりましたが、濁りは昨日と同程度の笹濁りです。午前中は無風でしたが、正午頃から5m/s程度の風でした。

昨日と同じように、飯島の絞り込み、一番瀬の右岸の順に巡って行きましたが、一番瀬の瀬肩で根掛りしたので、少し竿を煽った時に、竿(2番)が折れてしまいました。あちゃあ〜！少し心も折れてしまいましたが、「形あるものは滅する」のが定めなので仕方がありません。まだ、他の竿があるので釣りを続行するのは可能です。

ちょっと早めの昼食にして、皆が昼休みのために川から上がった頃合いに好きなポイントに行こうという作戦です。午後一には、昨日と同じ浄法寺橋上流の右岸に入りました。数はあまり釣れませんでした。24cmの大物が釣れました。夕方、一番瀬の右岸に行っポツポツを掛かり、この日の釣果は19尾でした。

5時頃まで釣って、鮎を絞めて、買出しに行って、温泉に浸かって、料理をし始めたので、夕飯にありつけたのは8時を回っていました。24cmの大物を含め7匹の鮎を捌いて、上野さんにてんぷらにして貰って、三人の胃袋に収まりました。



9月25日(水) 九頭龍川再々遠征 14日目

午後一時雨が降るという天気予報だったためか、昨日よりも釣り客は少なめだったように感じました。実際には雨は降らず、曇りの天気でした。

午前10頃から飯島の3番瀬の瀬尻からスタートしました。2番瀬との合流点でも竿を出しましたが、3尾程度掛けてから、いつもの一番瀬の右岸に行きました。午後1時までの3時間で17尾の釣果でした。午前中のタックルは、竿:A90SR 早瀬9m、水中糸:0.05号複合(MetaBeat)、ツマミ糸:ナイロン0.4号、中ハリス:ナイロン1号、ウェポン風仕掛けに掛け針は8.5/9号無双チラシでした。鮎のサイズは17cm~21cmなので細仕掛けでも切られることもなく十分対応できました。

午後からは風が強くなり7.2mの竿で飯島の一番瀬左岸を釣り下り、5尾の釣果でしたが、一日で22尾と、私としては満足な結果でした。

釣りを終えて、温泉に浸かり、いつもの宿営地に帰ると、小野田さんが大きな秋刀魚を焼いて待ってくださっていました。上野さんとは今晚はカレーライスにでもしますか?!と話していたので、意外なご馳走にサプライズ。小野田さんの愛情に感謝です。



9月26日(木) 九頭龍川再々遠征 15日目

朝から風が強くて、未明にはオーニングをたたみました。午前も午後も風が強くて、弱い時で5m/s 強い時には10m/s 位の風速でした。雲が多くて晴れ間は殆ど出ませんでした。

午前中は7.2mの短竿を持って中島の左岸側分流のテトラポット付近で竿を出して5尾の釣果でした。

午後から向かいの中島の右岸側分流の右岸側に場所を替えました。北風なので、土手が風を防いでくれているようなので、9mの竿で臨みました。釣り人は誰もいません。竿を出して直ぐに掛かり、その後2尾入れ掛かりでした。やったあ！良い場所を見つけたと思ったのも束の間、今度は2連続根掛りです。その後も釣れてはするけど根掛りするという悪いパターンで、挙句の果てには滑って転んだりして、根掛りしてラインが切れたのを機に、川から上がりました。

未だ4時前だったのですが、依然として風は強く、濡れた着衣のため寒くて戦意を喪失しました。結局右岸ではプラマイゼロでした。上野さんは見えなくなるほど下流に行っているようなので、待っている間に、車でコーヒーを飲みながら仕掛けを作りました。

一日中北風が吹いて、気温も下がっているみたいで、車外での夕食会には靴下を履いて、ジャージの上にウィンドブレーカを羽織って寒さを凌ぎました。寝る前に湯を沸かして、湯たんぽを寝袋に入れました。



9月27日(金) 九頭龍川再々遠征 16日目

昨日とは打って変わって、雲ひとつ無い秋晴れで、川に入っているだけでも背中を射す陽の暑さを感じる程でした。

午前中、中島の左岸側分流の瀬中の大岩あたりから、瀬尻にかけて探ってみました。中には良型の鮎もいましたが、総じて小ぶりでした。

午後から、意を決して中島の中洲に渡りました。大水以来、水位が高かったこともあり、シマノの決勝戦の下見の猛者達が中洲に渡っているのを見ましたが、それ以外はあまり見かけなかったのが、好釣果が期待できます。しかし、午前中に細糸仕掛けを根掛りで失ってしまい、0.15号のメタル(Gold)にウェボンという仕掛けで臨んだためか、10尾程度の釣果しか得られませんでした。水が冷たくて、浅めにウェディングしたせいもあるのかもしれない。

仕掛けも尽きたし、水も冷たいので今日で納竿にしたいと思います。



9月28日(土) 九頭龍川再々遠征 17日目

今日は朝から家に帰ろうと思っていましたが、昨日よりも20cm位水が低くなっていて、中洲に渡りやすくなっているのを見て、午前中だけ釣ることにしました。

週末になると電力需要が減るので、水位が下がるのでしょうか？とにかく、釣り人にとっては快適に釣りができます。しかし、とあるオトリ屋さんの話では、「水位が下がると釣れなくなり、水位が上がった方がよく釣れる」とのことです。

いずれにしても、大水以来、指せなかったような更場が沢山出現したということに魅力を感じたので、帰宅のための出発時刻を少し延期しました。

9時から12時までの間に、22cmの良型を含む7尾の釣果でした。私としては、そこそこ満足いく釣果だったので、心置きなく九頭龍川を去ることができます。昼食を摂ってから、上野さん、吉野さん、樋口さんに見送られて九頭龍川を後にしました。

永平寺町を午後1時前に出発して、小浜を経由して、帰宅しました。途中、トイレ休憩と給油をしましたが、全く休まず走り続けて午後6時頃に家に到着しました。週末なので、昼間に走っても高速道路の料金は約半額です。



9月29日(日) Sailing in September

私にとって8月初旬のサマークルージング以来、久々のセーリングです。キャプテンやクルーのメンバーと久々に顔を合わせました。

南東の風やや強く、時折 20kt のブローが入ることもあります。牛窓のハーバーをちょっと出たところから波浪があり、しぶきで濡れるのも嫌だったので、小豆島への渡航は止めて、ハーバーの周辺をぐるりと回る程度のセーリングをしました。天気は快晴で風もあって、セーリングを楽しみました。

夕方7時から、平成25年度の狩猟者登録の手続きのための猟友会の集会があったので、参加しました。



9月30日(月) 三週間ぶりのブドウ園と三ヶ月ぶりのアマチュア無線

9月9日以来、三週間ぶりにブドウ園に行ってみました。猪除けの唐辛子は効いたのか効かなかったのか判定は微妙です。20本のブドウの内、4本のブドウは株元が掘り返されていましたが、その他は無事でした。一晩で、この程度のことはやっつける力がある猪さんなので、三週間でこの程度ということは、十分に効果があったとも言えるでしょう。

樹の成長は、殆ど止まっています。いくら摘心しましたが、蔓が絡まって困るほどに生長した枝はありませんでした。ブドウと同様に、多くの草の生長は鈍っていますが、特定の草だけが最後のスパートをかけているようです。

この処日照りが続いたので、灌水をしました。その間、以前F1MASAOで刈り残した草を、刈り払い機で刈りました。ブドウ園から戻ると、まだ11時だったので、F1MASAOで太陽光発電所の草刈をしました。

一日中曇りの天気でした。昼からは山頂のタワーに行って、6月以来、雷が怖いので降ろしていたアンテナ(14/21/28MHz 帯用ライバンダー)を上げました。アンテナを降ろして以来、一度も点検にも来ていません。やはり草ぼうぼうになっていましたので、タワーの周辺だけ鎌で草刈をしてから、アンテナエレベータのウインチを回しました。久しぶりにやるので、ふうふう言いながら、何度も休憩を入れて、30分程も掛けてやっと上げることができました。

その後、刈り払い機で下のタワー周辺の草刈をしてから、無線小屋に籠りました。パソコンや無線機を点検して、無事に動作することを確認しました。21MHz/28MHz 帯ではヨーロッパの局が

ショートパスで入感していましたので、飛んでるチェックを兼ねて呼ぶと早速応答がありました。アマチュア無線で遊ぶシーズン到来です。

10月の月末にはCQWWコンテストSSB部門が、11月の月末にはCQWWコンテストCW部門が開催されるので、アンテナを整備してオールバンドにエントリーしたいと思います。

